

承認番号 RD5909-007-3

文書番号 13098471

平成 25 年 9 月 3 日

両面テープ
Tテープ試験成績書

1. 目的

両面テープ「Tテープ」の接着性能評価を行った。

2. 試験項目

材料別 90 度はく離接着強さ試験

3. 供試材料

下地材: 石膏ボード、フレキシブルボード、合板、珪酸カルシウム板(密度:0.8,1.0)、鋼板、
アルミ板、陶器タイル釉薬処理表面、メラミン不燃化粧板

4. 試験方法

恒温恒湿室内 ($23\pm 2^{\circ}\text{C}$ $50\pm 10\% \text{RH}$) にて、下図の通り下地材に 200mm に切断した両面テープを張
合わせ、ローラーにて圧着し、24 時間後 90 度はく離試験を行った

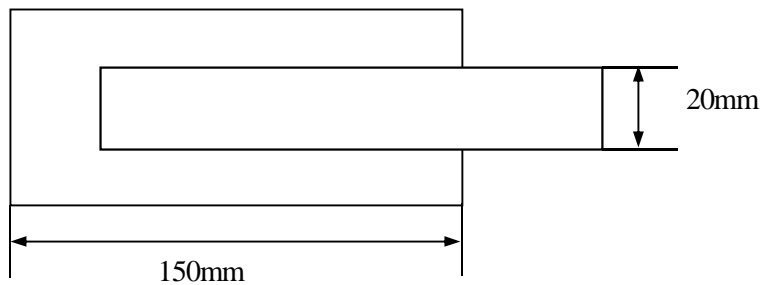


図. 90度はく離接着強さ試験体図

5. 試験結果

表. 90度はく離接着強さ試験結果

	接着強度	破壊状態
下地材	N/20mm	%
石膏ボード	7.78	E100
フレキシブル板	27.39	A100
合板	32.29	A60D30E10
珪酸カルシウム板 比重1.0	37.88	A93D7
珪酸カルシウム板 比重0.8	38.15	A93D7
鋼板	25.41	A100
アルミ板	28.37	A100
陶器タイル 釉薬処理表面	19.35	A83D17
メラミン不燃化粧板	27.94	A73D27

破壊状態の表示

記号	破断の位置
A	被着材
D	被着材粘着層び下地材の界面
E	下地材

6. 考察

試験の結果、両面テープ「Tテープ」は上記に示す性能を有することを確認した。

●本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。

作成:平成24年1月25日(文書番号:12021876)

改訂:平成25年9月3日(文書番号:13098471)